事業所自己評価シート

令和５年度

職員による自己評価

A 環境・体制整備

・外出等のレクがある日はその日の利用者様の行動を予測し、多く配置されている。

・ヒヤリハット事例集を作成していない。

・毎月の研修に皆参加している。

・医療的ケアが必要な子どもを現在受け入れていない。

・保護者会等の開催が無い。保護者間同士の連携が無い。

B 業務改善

・医療的ケアが必要な子どもを現在受け入れていない。

・訓練や研修も行っているが充分ではない。

・研修を月に１度行っている。

・会議を行い、より良く改善が出来るようにしている。

・自己評価の結果を公開はしているが、周知は無い。

・研修は行っているがまだ足りないと思う。

・医療的ケアが必要な児童は現状受け入れていない。

・保護者会やペアレントトレーニングをやって行きたい。

・緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルの周知が無い。

C 適切な支援の提供

・毎日のレクにおいて、利用者全体で取り組める物を考え、チーム全体で話し実行している。

・朝礼で児童の引継ぎ・当日の注意点・役割分担を話し合っている

・送迎時の話を全体で共有している。

・マカトンサインや個々のサイン、写真カードを用いて行っている。

・レクに関して細かく課題を設定しきれていない時がある。

D 関係機関や保護者との連携

・放課後クラブや児童館との交流がない。

・事業所の行事に地域住民を招待するなどをまだしていない。

・地域の祭りなどに参加している。

・他の機関と連携を取っている。

E 保護者への説明責任等

・保護者会等の開催が無い。保護者間同士の連携が無い。

F 非常時の対応

・ガイドラインや身体拘束についても明確にする必要がある。

保護者による評価

A 環境・体制整備

・アナログ体質で職員が対応に追われている感じがする。

・送迎は常に職員は２名体制でいて欲しい。

・放課後児童クラブや児童館との交流は無い。

B 適切な支援の提供

・ラポールの施設を利用する機会があったら嬉しい。

・ダンスラボを固定曜日ではなく、他曜日にもやって欲しい。

・曜日によってプログラムに偏りがある。

・学校がある日でも公園等、室外での活動もあると良い。

・お年寄りとの交流（老人ホーム訪問等）。

・連絡手段や押印・写真など IT 化を進めて欲しい。

・第１教室と第２教室の共同のレクがもっとあると良い。

・各種マニュアル（緊急時対応、防犯、感染症対応）は存在しているが、保護者様への周知・説明がされていない。

・保護者同士の連携する機会が無い。

・同じイベントが多い。

C 保護者への説明等

・父母会の活動の支援や、保護者会等の開催が無い。

・イベントに地域住民を招待する等してほしい。

・イベントの費用の金額差の違いがどのように決まっているか知りたい。

・連絡帳等で記載していても、職員全員で周知されていない事がある。

・電話にでないときが多い。回答返信が遅い。

D 非常時の対応

・不審者対応などについて具体的な対応方法を知りたい。

E 満足度

・毎週利用する日が早く来ないか楽しみにしています。

・たくさんのプログラムと安心できる環境をありがとうございます。都度、改善対応の提示をいただき感謝しております。

・毎回の送迎時に、時間を取って子供の様子や対処を伝えていただけるので大変助かっています。

・面談時に詳細に対処方針をご説明してくれて、意見も聞いて頂き安心できます。

・我が子を大切にしてくれる人達がいるという事は大きな支えになっています。

・こちらの困っていることをしっかり汲み取ってくれる。

・飽きのないプログラムで子どもも楽しんでいる。

・ブログの写真が多くて伝わりやすい。

・ライズが引き続き安心できる場所であればと思います。

・スペースが広い。

事業所内での分析

【共通点】

① 地域や障がいのない児童との交流は出来ていない。

② 父母会が実施出来ていない

③ 防災マニュアル等の周知・説明が足りない。

【相違点】

① 研修等実施はしているが充分ではない。

② 地域のお祭りなどに参加はしているが、保護者様を巻き込んでのイベント等がまだ出来ていない。

③ 各種マニュアルや情報共有・周知の徹底度が低い。

分析・検討してみて…

事業所の強み

・利用児童が楽しんでくれている

・イベントが多彩であり楽しんで活動している

・研修や会議、朝礼・終礼等での情報共有・話し合いの時間を多くとっている

事業所の改善点

・保護者会の開催や地域との交流

・活動プログラムの改善

・防災マニュアル・ヒヤリハット等の周知

・研修を増やし職員の知識向上

事業所の改善への取り組み

関係機関との連携
保護者会の開催や地域・関連機関との協力・連携を進める。

職員のスキルアップ
研修を現在以上に充実させ、職員１人１人のスキル向上に努める。

活動プログラムの見直し
児童・保護者様の意向も踏まえ活動プログラムの改善を図る。

情報の共有
マニュアル等を含めた各情報の保護者様への共有を送迎時や連絡帳だけでなく、保護者会や会議等で実施して行く。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

日々行っているイベントやプログラムに関して、現状でも楽しんでいただいているお子様もおりますが、地域社会や保護者様等を巻き込んでの、より保護者様からのご要望に沿った形での取り組みも増加させていきたいと考えます。
また、事業所内の環境・体制を整え、マニュアル等の周知や情報共有を徹底して参ります。
そして、研修や訓練、関連機関との連携を深め、従業員のスキルを向上させ、より一層の支援の充実を図って参りたいと思います。
皆様から頂いた貴重なご意見に沿うことが出来ます様、従業員一同力を合わせていきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

事業所名　　ライズ児童デイサービスししがや
担当者　　吉田 大・仲田 大二郎